第四次君津市地域福祉計画

推進状況報告書

(令和6年度)

目 次

(項)

基本目標 1

地域における支え合いのための人・基盤づくり

施策の方向性 (1)

地域参加・地域交流の促進

1

施策の方向性 (2)

地域福祉の担い手の育成と支援

2

基本目標 2

誰もが安心して健康に暮らせるための環境づくり

施策の方向性 (1)

健康で元気に暮らすための体制及び連携の強化

3

施策の方向性 (2)

安全・安心な生活環境の整備

4

基本目標 3

適切な支援へつなげる体制づくり、仕組みづくり

施策の方向性 (1)

包括的・重層的な支援体制の強化

5

施策の方向性 (2)

権利擁護の推進

6

施策の方向性 (3)

必要な福祉サービスの提供

7

※各事業・取組の個別評価は、別紙「第四次君津市地域福祉計画進行管理表」を参照

基本目標 1：地域における支え合いのための人・基盤づくり
施策の方向性（1）：地域参加・地域交流の促進

全体評価 (令和6年度)	達成率
A	89.7%

達成度	評価内容	事業数
A	概ね達成	9
B	現状を上回る	4
C	現状維持・現状を下回る	0
D	現状を大きく下回る	0

各事業の評価を得点化（A=3点(満点)、B=2点、C=1点、D=0点）し、達成率を算出。
 全体評価は達成率85%以上をA、70%以上85%未満をB、50%以上70%未満をC、50%未満をDとする。

【事業の展開① 地域コミュニティ活動の推進】

【事業の展開② 顔の見える関係づくりの推進】

内容	対象事業数	A	3	内容	対象事業数	A	2
		B	0			B	3
<p>子どもから大人まで様々な人々が意欲的に地域活動へ加わり、地域の絆をより深めることができるよう、地域コミュニティの更なる活性化を図ります。</p> <p>推進事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティづくりを進めるとともに、地域・住民が主役となってまちづくりを行う仕組みを構築します。 ・若い世代、転入者等に自治会活動やコミュニティ活動への参加を促進し、地域コミュニティのつながりを一層強化します。 ・自治会活動への支援や拠点整備への補助を行うなど、地域コミュニティの活性化による地域福祉の基盤強化を図ります。 	対象事業数	C	0	<p>孤立化を防ぎ、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、日頃の近所付き合いの中での声かけや見守り、また、サロン活動、介護予防教室等への参加を通じて、平時、非常時を問わず助け合える地域づくりを進めます。</p> <p>推進事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誰もが生きがいをもって生活できるよう、人との関わりあいや趣味などをきっかけとした社会参加を促進します。 ・身近な地域での助け合いを推進するため、自治会活動や、地区社会福祉協議会が推進する地域福祉活動を支援します。 ・子育て家庭の育児不安等についての相談や支援、意見交換の場の提供し、子育ての孤立感や負担感の解消を図ります。 	対象事業数	C	0
		D	0			D	0
		計	3			計	5

【事業の展開③ 誰もが気軽に参加できるきっかけ・場の提供】

内容	対象事業数	A	4
		B	1
<p>市民一人ひとりの状況に応じた「きっかけ」・「場」づくりを行うことで、誰もが気軽に社会参加ができる環境を整備します。</p> <p>推進事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な場所で学び続けられる場である公民館において、生きがいづくりや子どもたちの健やかな成長を育むプログラム等を実施します。 ・多世代が交流できる場、地域の高齢者、障害者、子ども等の居場所や気軽に集まることできる場の拡充に努めます。 ・ボランティア活動への支援や高齢者の就労の場の確保等により、地域住民の社会参加を促進します。 	対象事業数	C	0
		D	0
		計	5

基本目標 1：地域における支え合いのための人・基盤づくり
施策の方向性（2）：地域福祉の担い手の育成と支援

全体評価 (令和6年度)	達成率
A	87.9%

達成度	評価内容	事業数
A	概ね達成	7
B	現状を上回る	4
C	現状維持・現状を下回る	0
D	現状を大きく下回る	0

各事業の評価を得点化（A=3点(満点)、B=2点、C=1点、D=0点）し、達成率を算出。

全体評価は達成率85%以上をA、70%以上85%未満をB、50%以上70%未満をC、50%未満をDとする。

【事業の展開① 福祉人材の育成・確保】

【事業の展開② 地域におけるボランティアや地域活動への支援】

内容	対象事業数	達成度		内容	対象事業数	達成度	
		A	計			A	計
<p>少子高齢化が進む中で多様化する地域生活課題に対応するため、地域福祉の担い手の育成・確保に取り組みます。</p> <p>推進事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの受入体制の整備や公民館活動等との連携により、ボランティアに関する基本的な事項を学べる講座等の開催や研修、地域活動組織の育成を支援し、新たなボランティアの発掘、養成に努めます。 ・地域住民の多様化・複雑化する福祉ニーズに対応するため、ガイドヘルプや点訳、音訳、傾聴等の日常生活を支援する専門ボランティアの育成を促進し、福祉人材の確保に努めます。 ・継続的に福祉サービスを担う専門的人材を確保し、定着できるように、人材育成に取り組みます。 	対象事業数	A	3	<p>地域で活動するボランティアを団体や福祉関係団体等を支援し、福祉活動への住民参加を促進します。</p> <p>推進事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きめ細かな地域福祉活動を推進する民生委員・児童委員の活動に対する支援を強化し、多様な主体によって地域福祉の推進を図ります。 ・ボランティア活動へ市民の積極的な参加を促し、君津市社会福祉協議会等と協働でボランティア活動を支援するとともに、利用者の利便性の向上と市民活動の支援機能の充実を目指します。 ・住民主体の自主活動として介護保険要支援者等に対し行われる体操・運動の活動など、自主的な通いの場や生活援助等の地域活動を支援します。 	対象事業数	A	2
		B	0			B	1
		C	0			C	0
		D	0			D	0
		計	3			計	3

【事業の展開③ 福祉への理解の推進】

内容	対象事業数	達成度	
		A	計
<p>住民同士が協力して、お互いに助け合い、支え合える福祉意識の向上を図るため、福祉教育を推進するほか、広報活動を推進します。</p> <p>推進事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来の地域福祉の担い手である子どもたちの思いやりの心を育てるために、福祉教育や道徳・人権教育の充実を図ります。 ・市のホームページ、SNS、広報誌及び自治会への文書配布等を通じて積極的な情報発信を行い、住民同士の連帯感を高める各種イベント等、地域福祉に関する広報活動を推進します。 	対象事業数	A	2
		B	3
		C	0
		D	0
		計	5

基本目標2：誰もが安心して健康に暮らせるための環境づくり
施策の方向性（1）：健康で元気に暮らすための体制及び連携の強化

全体評価 (令和6年度)	達成率
A	87.9%

達成度	評価内容	事業数
A	概ね達成	8
B	現状を上回る	2
C	現状維持・現状を下回る	1
D	現状を大きく下回る	0

各事業の評価を得点化（A=3点(満点)、B=2点、C=1点、D=0点）し、達成率を算出。
 全体評価は達成率85%以上をA、70%以上85%未満をB、50%以上70%未満をC、50%未満をDとする。

【事業の展開① 地域における多様な見守り体制の整備】

【事業の展開② 運動習慣の定着とフレイル予防の推進】

内容	対象事業数	A	4	内容	対象事業数	A	2
		B	1			B	0
福祉の支援を必要とする方が地域で安心して暮らすため、地域活動や相談支援等、多様な主体による見守り体制を整備します。 推進事項 ・身近な地域での支え合い・助け合いを推進するため、民生委員・児童委員や地区社会福祉協議会等の地域福祉活動の充実、支援を図ります。 ・支援を必要とする人に対し、継続的な声かけや相談支援などの見守りを行うことにより、安心して暮らせるよう支援します。 ・地域生活の中で発生する様々な支援ニーズを早期に把握し対応するため、各分野の相談支援機関が民生委員や自治会等の地域福祉の担い手と連携するほか、複合的な課題に対し、支援機関のネットワークを通じて必要な支援へつなぎます。	対象事業数	C	0	住み慣れた地域で健康な生活を送っていくため、病気や要介護状態になることを未然に防ぎ、健康で元気に暮らせるまちを目指します。 推進事項 ・地域の集会所での自主的な取組となった「きみつ健康体操」の運営支援を行い、フレイル予防の充実を図ります。 ・屋外運動習慣化事業の指導員の養成や参加促進を行い、介護予防の充実を図ります。 ・ライフステージに応じた検（健）診や健康相談を実施するほか、健康づくりへの関心の向上を図るなど、全ての市民の健康づくりを支援します。	対象事業数	C	1
		D	0			D	0
		計	5			計	3

【事業の展開③ 医療・保健・福祉の連携強化】

内容	対象事業数	A	2
		B	1
安心して地域で暮らすため、医療・保健・福祉の連携による在宅ケア等のサービス提供体制の整備をより一層推進するほか、行政・事業者・関係団体等の連携を強化し、円滑なサービス提供に努めます。 推進事項 ・住み慣れた地域で自分らしく生活するためには、在宅医療と介護サービスを一体的に提供する支援が求められており、支援体制の構築を目指して取組の充実を図ります。 ・地域包括支援センターを中心として、要介護高齢者等の包括的かつ継続的なケアの体制の構築を目指し、地域の医療機関、介護支援専門員等、関係機関の連携を推進します。 ・障害者団体や医療機関、市内のサービス事業所等で構成する地域自立支援協議会の機能を充実させるなど、円滑なサービス事業活動が展開できるよう事業者間の連携体制を強化します。	対象事業数	C	0
		D	0
		計	3

基本目標2：誰もが安心して健康に暮らせるための環境づくり
 施策の方向性（2）：安全・安心な生活環境の整備

全体評価 (令和6年度)	達成率
B	73.3%

達成度	評価内容	事業数
A	概ね達成	4
B	現状を上回る	4
C	現状維持・現状を下回る	2
D	現状を大きく下回る	0

各事業の評価を得点化（A=3点(満点)、B=2点、C=1点、D=0点）し、達成率を算出。
 全体評価は達成率85%以上をA、70%以上85%未満をB、50%以上70%未満をC、50%未満をDとする。

【事業の展開① 避難行動要支援者支援の推進】

【事業の展開② 必要な移動の支援】

内容	対象事業数	A	0	内容	対象事業数	A	2
		B	2			移動に支援を必要とする高齢者や障がい者などの日常生活や社会参加を支援するため、各種サービスを実施します。	B
関係機関や地域支援者と連携し、災害時に、ひとりで避難することが困難な方への避難支援の取組を進め、地域ぐるみの避難支援体制を強化します。 推進事項 ・自治会や民生委員・児童委員等の地域支援者と連携のもと、災害時に支援を要する人々（ひとり暮らし高齢者、重度の障がい者や要介護者等）を避難行動要支援者として登録し、災害時の避難支援を円滑に進める体制づくりを推進します。 ・個別避難計画の策定を推進するとともに、関係機関との連携を図ります。 ・災害時における被害を最小限にするため、総合防災訓練や地域別防災訓練等を実施します。	対象事業数	C	1	推進事項 ・高齢者や障害者に対して移動支援事業等のサービスにより、日常生活や社会参加を支援します。 ・ガイドヘルパー等の育成・支援により、外出支援の担い手を確保します。	対象事業数	C	1
		D	0			D	0
		計	3			計	4

【事業の展開③ バリアフリー化・ユニバーサルデザイン化の推進】

内容	対象事業数	A	2
		B	1
高齢者や障害者、妊婦や乳幼児など、誰もが日常生活を営むうえでの障壁（バリア）を取り除く取組を進めるほか、誰にでもわかりやすいユニバーサルデザインの考え方を取り入れ、暮らしやすいまちづくりを進めます。 推進事項 ・高齢者や障害者が安心・安全に自宅で生活ができるよう、住宅改修等の支援により、バリアフリー化を推進します。 ・まちづくりにユニバーサルデザインの考え方を積極的に取り入れ、利用者の視点に立って、安全で快適に利用できるよう道路の段差の解消や、障がいのある人や妊産婦など誰もが利用できる多機能トイレの整備などを進めます。	対象事業数	C	0
		D	0
		計	3

**基本目標3：適切な支援へつなげる体制づくり、仕組みづくり
施策の方向性（1）：包括的・重層的な支援体制の強化**

全体評価 (令和6年度)	達成率
B	84.6%

達成度	評価内容	事業数
A	概ね達成	7
B	現状を上回る	6
C	現状維持・現状を下回る	0
D	現状を大きく下回る	0

各事業の評価を得点化（A=3点(満点)、B=2点、C=1点、D=0点）し、達成率を算出。

全体評価は達成率85%以上をA、70%以上85%未満をB、50%以上70%未満をC、50%未満をDとする。

【事業の展開① 重層的な相談体制の強化】

【事業の展開② 困難を抱える子どもへの支援】

内容	対象事業数	A	0	内容	対象事業数
		B	3		
<p>個人や世帯が抱える複雑化・複合化した課題に対して、適切な支援を行うために、高齢者・障害者・子ども・生活困窮者などの属性を問わない相談支援を行います。各支援機関だけでは対応が困難な事例に対しては、多機関協働による役割分担や支援の継続により、課題解決に努めます。</p> <p>推進事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 支援を必要とする人が利用可能なサービス・支援を受けられるよう、各相談窓口がニーズを広く受け止め、相談支援のネットワークを通じて必要な支援へつなぎます。 受け止めた相談のうち、解決が難しいものや多分野に関わる事例は、重層的支援会議等において、支援プランの作成、評価等を行い、課題解決を目指します。 複合的な課題を抱える個人や世帯に対し、多機関協働により継続的な支援を行います。 		計		3	
		A	2		
		B	0		
		C	0		
		D	0		
		計		2	

【事業の展開③ 福祉に関する情報発信の充実】

内容	対象事業数	A	5	
		B	3	
<p>様々な地域福祉活動やボランティアの情報、地域のイベント、気軽に相談できる場所、福祉サービスの内容など、生活環境や福祉に関する情報が住民に届くよう、情報発信の充実を図ります。</p> <p>推進事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要とする人に必要な情報が届くよう、積極的な情報発信や発信方法の工夫に努めます。 情報のバリアフリー化を推進し、障害の有無や使用する言語にかかわらず、誰もが理解しやすく、入手しやすい情報発信に努めます。 		C	0	
		D	0	
		計		8

基本目標3：適切な支援へつなげる体制づくり、仕組みづくり
 施策の方向性（2）：権利擁護の推進

全体評価 (令和6年度)	達成率
A	90.5%

達成度	評価内容	事業数
A	概ね達成	11
B	現状を上回る	2
C	現状維持・現状を下回る	1
D	現状を大きく下回る	0

各事業の評価を得点化（A=3点(満点)、B=2点、C=1点、D=0点）し、達成率を算出。
 全体評価は達成率85%以上をA、70%以上85%未満をB、50%以上70%未満をC、50%未満をDとする。

【事業の展開① 権利擁護のための意思決定の支援】

【事業の展開② 暴力・虐待の防止・早期発見】

内容	対象事業数	達成度		内容	対象事業数		
		A	計				
日常生活を送るうえでの意思決定に支援が必要な高齢者や障害者に対する支援制度の周知・充実や相談体制の整備を行うことで、権利擁護を推進します。 推進事項 ・「君津市成年後見制度利用促進計画」に基づき、制度の広報・周知・相談機能の強化に取り組みます。 ・後見実施機関（弁護士会、司法書士会、社会福祉士会、社会福祉協議会等）、各種関係者（医療・介護・福祉関係者等）やその他の支援者との連携体制づくりに取り組みます。 ・成年後見人が安心して受任できる環境づくりを進めます。 ・権利擁護の取組を充実させるほか、中核地域生活支援センター君津ふくしネット等の関係機関やその他の支援者と連携し、権利侵害の予防や解決に努めます。	対象事業数	A	2	高齢者、障がい者、児童等への暴力・虐待に対応できる体制を整え、未然防止・早期発見に取り組みます。 推進事項 ・虐待、DV防止に向けた啓発や相談窓口の周知により、被害防止に努めます。 ・相談支援体制及び関係機関との連携を強化することで、暴力・虐待の早期発見・早期対応に取り組みます。	対象事業数		
		B	1			A	7
		C	1			B	1
		D	0			C	0
		計	4			D	0
		計	8				

【事業の展開③ 認知症等への対応】

内容	対象事業数	達成度	
		A	計
認知症となっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、認知症の早期診断、早期対応に向けた効果的な支援体制を整備します。 推進事項 ・認知症サポーター養成講座を開催し、認知症に対する正しい知識と理解を深め、認知症の方やその家族を地域全体で見守り、支える役割を担う「認知症サポーター」を養成します。 ・複数の専門職から構成された認知症初期集中支援チームにおいて、医療や介護につながらない認知症の方やその家族に対し、初期の支援を集中的に行い、適切な医療・介護サービス等に速やかにつなげるよう取り組みます。 ・地域における認知症高齢者の見守り体制を構築するため、見守り支援ネットワークの充実を図るとともに、徘徊高齢者等探索システムの購入費又は貸与費用等を助成し、徘徊高齢者の早期発見できる仕組みの構築を推進します。	対象事業数	A	2
		B	0
		C	0
		D	0
		計	2

基本目標3：適切な支援へつなげる体制づくり、仕組みづくり
 施策の方向性（3）：必要な福祉サービスの提供

全体評価 (令和6年度)	達成率
B	82.1%

各事業の評価を得点化（A=3点(満点)、B=2点、C=1点、D=0点）し、達成率を算出。
 全体評価は達成率85%以上をA、70%以上85%未満をB、50%以上70%未満をC、50%未満をDとする。

達成度	評価内容	事業数
A	概ね達成	7
B	現状を上回る	5
C	現状維持・現状を下回る	1
D	現状を大きく下回る	0

【事業の展開① 子ども・子育て世代への支援】

【事業の展開② 高齢者への支援】

内容	対象事業数	達成度		内容	対象事業数		
		A	B				
子どもの状況に応じた子育て支援サービスの提供や多様化するニーズに沿った支援を地域全体で行うことで、子どもたちの健やかな成長をサポートします。 推進事項 ・助産師や保健師等の専門職が各家庭に寄り添い、地域の関係機関とも連携しながら、妊娠・出産・子育て期にわたり切れ目なくサポートする伴走型相談支援を提供します。 ・民間活力の導入により、多様な保育サービス・特色のある幼児教育を提供するとともに、保育士を確保し、年間を通じて保育園等に入所しやすい環境づくりに取り組みます。 ・核家族化の進行、共働き世帯の増加など、ライフスタイルの変化に即した支援が必要であるため、子育て世代のニーズに合ったサービスの提供に努めます。	対象事業数	A	2	高齢者が地域の支え合いの中で、いつまでも健康でいきいきと暮らせる地域づくりを目指します。 推進事項 ・高齢者が住み慣れた地域で安心して尊厳ある生活を続けられるよう、地域包括支援センターを中心として必要な相談や援助に取り組み、高齢者やその家族の福祉の増進を図るほか、生活支援コーディネーターと連携して地域課題解決のための取組を行います。 ・ひとり暮らしの高齢者をはじめ高齢者のみの世帯に支援を行うことで、平時はもとより、疾病や災害等の緊急時にも適切に対応できる体制を整備し、高齢者一人ひとりの安全と安心の確保に努めます。 ・介護保険サービスの適切な運営に努めるとともに、介護ニーズの増加に伴い不足が見込まれる介護人材の確保に取り組みます。	対象事業数	A	2
		B	1			B	1
		C	1			C	0
		D	0			D	0
		計	4			計	3

【事業の展開③ 障害者への支援】

【事業の展開④ 生活困窮者等への支援】

内容	対象事業数	達成度		内容	対象事業数		
		A	B				
障害福祉サービス提供体制や支援体制の充実を図り、障がいのある方が自立して生活でき、自分らしさを発揮して活躍できるまちを目指します。 推進事項 ・障害福祉サービス事業者への助言や支援により、ライフステージに応じた適切なサービス提供体制を整備し、個々のニーズに応じたサービスを提供します。 ・障がいのある人の生活を地域全体で支える居住支援の機能として、地域生活支援拠点等の整備や、医療的ケアを必要とする人にも対応できる支援体制の整備を推進します。 ・就労継続支援事業所やハローワーク、商工会議所、生活自立支援センター等と連携し、就労機会の確保を図ります。	対象事業数	A	2	身近な相談窓口の整備・拡充や訪問等による相談体制を強化し、全ての人が孤立することなく安心して生活できる環境づくりを進めます。 推進事項 ・就労の課題、心身の不調、家計の問題、家族の問題など複合的な課題を抱える生活困窮者等に対して、専門の相談員による相談支援を行います。 ・就労に向けた経済的自立や貧困の連鎖の解消のための支援をします。	対象事業数	A	1
		B	1			B	2
		C	0			C	0
		D	0			D	0
		計	3			計	3